

毎年恒例の音楽祭、6月21日フランス全土で開催



6月21日（金）、フランスの夏の風物詩としてすっかり定着した音楽祭、フェット・ドゥ・ラ・ミュージック（Fête de la musique）は今年で38回目を迎えます。本日はフランス全土でプロ、アマチュアを問わずさまざまなコンサートが開催されます。

街中で無料コンサート

クラシック、エレクトロ、ヒップホップ、ロック、ポップス、さらには伝統音楽まで、さまざまなジャンルのライブが道端やカフェ、特設会場などで行われます。

ルーブル美術館でパリ管弦楽団無料コンサート

ルーブル美術館では、ガラス張りのピラミッドの真下あたりで、イギリス人指揮者ダニエル・ハーディング（Daniel Harding）率いるパリ管弦楽団（Orchestre de Paris）が無料コンサートを開催します。

曲目はエクトル・ベルリオーズ（Hector Berlioz）のオペラトロイアの人々（Les Troyens）から的一幕や、ブラームスのバイオリン協奏曲などが予定されています。

22時30分～23時30分まで、ルーブル美術館のピラミッド入り口（中央）またはカルーゼル入り口（Carrousel du Louvre）より入場でき、観客は床に座って鑑賞します。

首相官邸マティニオン館でラップのコンサート

フランス首相官邸であるマティニオン館（Matignon）では、今年のクラシック音楽コンサートとは違って変わり、フランスで人気の若手ラッパー、ロクサーヌ（Roxaane）、テッサベア（Tessa B）、エレクトロのアリス・エ・モア（Alice et Moi）のライブが予定されています。

マティニオン館中庭（Cour d'honneur de l'Hôtel de Matignon）にて17時から入場が開始され、コンサートは17時30分～翌0時30分まで行われます。

大統領官邸ではフレンチポップスのブリジット

昨年エレクトロの大御所カヴィンスキー（Kavinsky）のコンサートで話題を呼んだ大統領官邸エリゼ宮（l'Elysée）ですが、今年は"Sauver ma peau"、"Palladium"などのヒットを飛ばしているフレンチポップスの女性デュオ、ブリジット（Brigitte）を筆頭に、デンマークのソウル歌手アイリス・ゴールド（Iris Gold）やアイルランドの女性デュオ、セイント・シスター（Saint-Sister）らを招待して無料コンサートが行われます。

残念ながらこちらは人気のため既に予約で一杯となり、運よく申し込みできた人は17時30分から行われるライブを大統領夫妻と堪能することができます。

エリゼ宮ライブのプロモーションビデオは[こちら](#)

パリメトロは深夜運行時間を延長

その他、街中で多数のアマチュアバンドがコンサートを行っています。そのため本日パリのメトロは運行時間を延長し、1、2、4、6、9、14番線は一晩中動いています。

今日は雨の心配もなさそうです。お近くの方はぜひお出かけください。

執筆：マダム・カトウ

オンラインフランス語学校

ENSEMBLE EN FRANÇAIS

アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

